

情報共有

官邸班 NISA主催 プレス対応 T NISA会議に渡し済み
8/2 12:50 FIX

東京電力株式会社

(1枚 非管理モード)

手許資料

6月2日(木) 福島地域支援室における9時レク概要をお知らせします。

6/2(木) 9時定例レク概要

<説明内容>

①プラント関連パラメータの状況報告(6月2日 6:00現在)【口頭説明】

②プラント状況、本日の作業予定について【口頭説明】

【各号機のT/B地下階、トレーンチ立坑水位について】

【1号機】

○給水系ラインからの淡水注入について

○原子炉格納容器への窒素封入について

○原子炉建屋地下階水位について

○建屋カバー設置工事について

【2号機】

○給水系ラインからの淡水注入について

○使用済燃料プール代替冷却净化系の状況について

【3号機】

○給水系ラインからの淡水注入について

○代替冷却設備設置のためのガレキ撤去作業について

○T/B地下階たまり水の移送検討について

【4号機】

○使用済燃料プール底部支持構造物設置工事について

【6号機】

○T/B地下階たまり水の移送について

【集中廃棄物処理施設】

○プロセス主建屋の水位について

○雑固体廃棄物減容処理建屋の水位について

○高レベル廃液処理設備設置工事について

○循環型海水浄化装置について

【その他】

○飛散防止剤の樹脂散布について

○コンクリートポンプ車、屈折放水塔車による飛散防止剤散布について

○リモートコントロール重機によるガレキ撤去について

<主な質疑>

Q. 3号機T/B地下階からのたまり水移送については、

実施を決定したのか?

A. T/B地下階からのたまり水の排水準備として、
復水器から復水貯蔵タンクへの水の移送を予定している。

Q. 移送先は復水器ということか?

A. 集中廃棄物処理施設も含めて検討している。

Q. 2号機たまり水の移送については?

A. 検討中である。

Q. 3号機取水口付近からの水の流出の保安院への報告について、昨日が期限だったと思うが?

A. 止水については昨日報告し、汚染水の保管・処理に関する計画については、降雨の影響等を鑑み、別途報告する旨を保安院へ連絡させていただいている。
プレス公表については準備でき次第実施させていただく。

Q. 2号機SFPの冷却が順調に進んでいるようだが、
建屋内の湿度測定等を予定していないのか?

A. 現段階で具体的な計画はないが、適宜検討していく。

Q. 予想以上に冷却が進んでいる理由は?

A. 外気温が低い事等、様々な理由が考えられる。

以上

2011年 6月 2日 16時43分

東京電力(株)原子力立地 会議室

No. 2024 P. 1

情報共有

非管理メモ

官邸班

NLSA/E

← プレス会見

(1枚)

6/2 (木) 福島地域支援室 15時定例レク概要

<説明内容>

①福島第一原子力発電所プラン状況等のお知らせ【資料配付】

(6月2日 午前10時現在)

②プラント関連パラメータの状況報告【口頭説明】

(6月2日 12:00現在)

③作業進捗状況について【口頭説明】

○循環型海水浄化装置の不具合箇所改修状況について

○3号機復水器から復水貯蔵タンク移送状況について

○6号機T/B地下階のたまり水の移送状況について

<主な質疑>

Q. 復水器等への移送については、高レベル廃液処理設備が設置、稼働するまでのつなぎという位置づけか?

A. 高レベル廃液処理設備の設置等については、6月中旬を目処に作業を実施している。水位上昇のスピードを考慮し、移送を実施する予定。

Q. 2号機については移送を行わないのか?

A. 銳意検討しているところである。

Q. 2号機復水器の空き容量は?

A. 約600m³。

Q. 6号機の移送ポンプ容量は?

A. 確認する。

以 上

情報共有**非公表**

6/2 ニュース FIX

(1枚)

東京電力株式会社

手許資料

6月2日(木) 福島地域支援室における20時レク概要をお知らせします。

官邸班段 \rightarrow プレス会見TH
Nisa班段

6/2(木) 20時定例レク概要

<説明内容>

①福島第一原子力発電所プラント状況等のお知らせ【資料配付】
(6月2日 午後3時現在)

②「福島第一原子力発電所敷地内における空気中の放射性物質の各種分析の結果について(第六十九報)」
「福島第一原子力発電所付近の海水からの放射性物質の検出について(第七十一報)」
「福島第一原子力発電所取水口付近で採取した海水中に含まれる放射性物質の各種分析の結果について(6月1日採取分)」
「福島第一原子力発電所タービン建屋付近のサブドレンからの放射性物質の検出について」
「集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果」

【全て資料配付】

③福島第一原子力発電所1号機 仮設原子炉圧力計設置について
【資料配付】

④福島第一原子力発電所の状況(本店配付資料) 【資料配付】

⑤プラント状況、明日の作業予定について【口頭説明】
○各号機T/B地下階、トレーンチ立坑の水位について
○各号機淡水の注水状況について
○集中廃棄物処理施設の水位について

【1号機】

○原子炉格納容器への窒素封入について
○原子炉建屋地下階水位について

【3号機】

○代替冷却設備設置のためのガレキ撤去作業について
○T/B地下階たまり水の移送について

【4号機】

○使用済燃料プール底部支持構造物設置工事について
○SFPへの放水予定(明日)について

【6号機】

○T/B地下階たまり水の移送について

【その他】

○飛散防止剤の樹脂散布について
○コンクリートポンプ車、屈折放水塔車による飛散防止剤散布について
○リモートコントロール重機によるガレキ撤去について

<主な質疑>

Q. 1F2uのフラッシングに使う水は、どこの水で量は。
A. 1uのトレーンチ水で、量は分からない。

Q. 1F1uの圧力計の基準面器は2つあるものなのか。
A. 2つもしくは4つある。

Q. 圧力計の設置が今になった理由は。
A. 特にはないが、設置の検討結果がまとまったため。

Q. 1F2uのSFP水温が下がっているので蒸気は減っていると思うが、建屋内での作業の予定はあるのか。
A. 蒸気は減っているとは思うが、建屋内の環境については今後の様子を見ないとはつきりしない。

Q. 1F1uのサブドレンの値が高いが、原子炉建屋から漏れている可能性はないのか。
A. 漏れていればもっと高い値がでると思われるため、漏れの確率は低い。

Q. 海水中のブルトニウム分析で海底の土も探るのか。
A. 検討中だが、予定はしている。

以上